



## いのちをみとどける

日時：2010年5月日（金）18:00～20:00

会場：いばらき診療所こづる 茨城町小鶴127-1

今回のいばらき診療所こづる定例会では、在宅で療養されている方の多い「脳梗塞」について、症状や経過、急性期、慢性期の治療や関わり方について考えてみたいと思います。「脳梗塞」は、医学的にはけがと同じで、病巣そのものは2-3週間で安定しますが、後遺症のため日常生活に支障が出てくることが多く、多くの方は後遺症とともに生きていかなければなりません。症状も多彩で、高次脳機能と言われる失語症や失認、認知障害ばかりでなく、運動麻痺、感覚麻痺などがあり、症状を神経解剖学的に理解することも大切だと思えます。また、リハビリなどを長期間必要としますので、後遺症のケアのヒントなどもお話しできればと考えております。

いばらき診療所こづる定例会は、今後も病気の理解を深めていただくために具体的な各論をお話しさせていただいたり、在宅医療を通して出会ったすばらしい光景をお話しできればと考えております。

今回も、是非ご参加ください

申込方法：当日の準備の都合がございますので、お名前、連絡先、所属機関をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。

申込先：いばらき診療所こづる  
〒311-3107 東茨城郡茨城町小鶴 127-1  
電話：029-291-0055 FAX：029-291-1456  
E-mail：ibckozuru@ibc.or.jp

参加費用：無料

問合せ先：いばらき診療所こづる 加藤



FAXでのお申込の場合、この用紙をそのままお使いください。

お名前：

様

ご連絡先：

所属機関：